

《はじめに》

「竜鉄」の愛称で親しまれる関東鉄道竜ヶ崎線の活性化に高校生が取り組んだきっかけは、2017（平成 29）年 8 月に行われた客車庫解体イベントに竜ヶ崎一高生が参加したことでした。2018（平成 30）年 11 月 23 日（金）には、龍ヶ崎市内の 2 会場で「竜鉄」の歴史を探る、と題する展示会を開きました。展示会で使用したポスターをまとめたものが、『「竜鉄」の歴史を探る』第 1 号になります。「竜鉄」の歴史についてより興味関心を持っていただきたいと考え、2019（平成 31）年 3 月 1 日（金）から 5 月 10 日（金）までクラウドファンディングを実施し、多くのご支援をいただきました。

第 2 号のテーマは、「竜鉄」の最近の姿を紹介することです。竜ヶ崎二高生が編集に関わりました。2020（令和 2）年 3 月 14 日（土）には常磐線「佐貫駅」が「龍ヶ崎市駅」に生まれ変わります。「竜鉄」にとっても、2020（令和 2）年が開業 120 周年という節目の年になります。今日も変わらず 4.5 km を走る風景とともに、かつて「竜鉄」に足を運んだ方々の紀行文や雑誌掲載記事を収録しました。昔を懐かしく思い出してもらいつつ、現在の風景を楽しんでいただければ幸いです。

